

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

新しい技術の創造と新商品の開発を通じて国際社会に貢献し、「なめらかな社会」の実現を目指す

売上高

830,000百万円

営業利益

50,000百万円

営業利益率

6.0%

ROE

8.0%

② 中長期の経営戦略

1. デジタル技術と経営資源の融合

AI等デジタル技術と培った経営資源を融合し、事業構造の変革を加速してNTNの再生を成し遂げる

3. SQCCDの定着化推進

安全・品質・法令遵守・コスト・キャッシュ・納期・開発を事業運営の柱とし、全世界で実践する

2. 生産再編による構造改革

3年間で固定費圧縮と競争力向上を目指す生産再編を進め、成長投資やカーボンニュートラル投資に資金配分

4. 軸受事業の一体化経営

商品軸組織へ変更し、OEM向けと補修向けを一体で稼ぐビジネスモデルへ変革。補修向け拡大と利益拡大を推進

③ 対処すべき課題

① OEM・補修両輪での安定経営

- ・ 景気変動下でも株主資本コストを上回るROEの継続が必要
- ・ 補修市場の供給強化と利益率向上の両立
- ・ OEM向け利益率向上と競争力維持

② 電動化・EV対応の加速

- ・ 高速・低トルク・耐電食性等の新商品開発と量産化
- ・ EV市場向け差別化商品の開発とスピーディな市場投入
- ・ EVシフト鈍化に対応した生産再編の早期完了

③ 環境・人的価値の向上

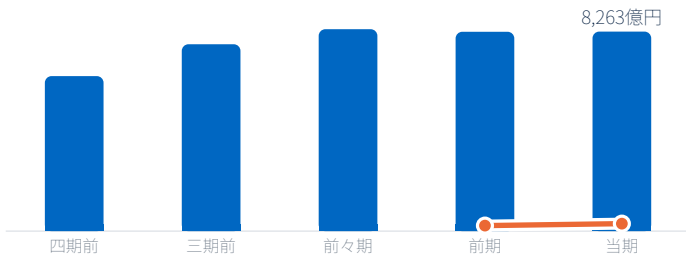
- ・ 2035年度カーボンニュートラル達成を目指す
- ・ 豊かな人づくりの実現に向けた人材育成
- ・ 13項目のマテリアリティに対応した施策の進捗確認

面接で使えるポイント

- ・ NTNは約10年後の2035年度に「なめらかな社会」実現へOEM・補修両輪での安定経営とカーボンニュートラル達成を目指す
- ・ 中期経営計画『DRIVE NTN100』Finalで2027年3月期営業利益50,000百万円を目標に…
- ・ 軸受・CVJ・アクスル事業において電動化・EV対応商品の開発と、デジタル技術活用による事業構造変革を加速

証券コード 6472

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
8,263億円営業利益率
3.8%財務健康度
13点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 53.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
746万円

機械内 61位/208社

平均年齢
41.7歳

機械内 129位/209社

平均勤続
19.6年

機械内 24位/209社

女性管理職
4.9%

機械内 62位/168社

男性育休
89.6%

機械内 62位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

